

【Umath】

説明

解説

神殿

嵐の神殿。

称号、職能

“原初の 대기”【Primal Air】

概略

黄金の時代に天空と大地の間に生まれた大気の神。この時代、世界はイェルムに統治され、完璧な秩序の中にあった。ウーマスが生まれ、居場所を得るために父母の間を引き裂き、中空と呼ばれる領域を創造すると、世界とあらゆるものが動き始めた。

ウーマスは中空に営所を造り、歓待の儀式を作って仲間を増やし、女神たちとの間に子供をもうけた。しかしイェルムに仕える神々は彼の歓待の儀式に従わず、ウーマスによって破壊された。

天空の領域の守りの長ジャグレクリアンドが空を横切ってウーマスを追った。二人は激しく戦い、討たれたウーマスは風の中に散り、ジャグレクリアンドもバラバラに砕かれた。

ウーマスの嵐の力は末子のオーランスに引き継がれた。

業績

- ・(その神のなした業績を一行で書き表そう。その業績は単独で記事にしよう)

近親

両親

父親は“天空”。

母親は“大地”。

子

コーラート、ウロックス、ヴェイドラス、フマクト、ラグナグラがいる。

ケロ・フィンとの間にオーランスをなす。

ブラスタロスがいる（ブラスタロスをコーラートの娘とする神話も存在する。）

神知者分類法

(ルーンクエスト時代の所持ルーンを書こう)

参考文献

- ・『グローランサ神名録』 p.-
- ・『ゆりかご河』 p.-
- ・『ヒーローウォーズ～英雄戦争～』 p.-
- ・『Thunder Rebel』 p.-
- ・『Storm Tribe』 p.-
- ・『Anaxiar's Roster』 p.-